

磐城時報

編輯 石城郡平町野田十四
印刷 石城郡平町野田十四
發行 石城郡平町野田十四
電話 石城郡平町野田十四
廣告料 一行十文字 一月五拾錢
印刷 一行十文字 一月五拾錢
電話 石城郡平町野田十四

草野派遂に破れ 松本氏村長に當選

若松派は松本派に合流

赤井村長菊地徳太郎氏の後任問題は例によつて草野三郎、若松美三兩派の争ひとなり第一回の村會は遂に流會となつたが、その後若松派では自派に勝算の見込みなきを觀破し松本治氏を候補者に推したので松本、草野兩氏の對立となつたが、十日村會を開いた處草野派の五名の議員は遂に出席せず出席者六名で投票の結果六票で松本治氏が當選した。

農事講習會 農事試験

場石城分場の農事特別講習會は十日午前九時から開き矢ヶ崎十四日午前九時から開き矢ヶ崎十の代理人として會社を相手取手藤技手の殺物簡易乾燥法と優良一回口頭辯論が開かれるが、炭農具の利用法に就ての講演がある。この種の事件は多數あるので注目されてゐる。

四倉漁港の寄附金 例外として起債認可

四倉漁港修築工事費四十二萬圓のうち四倉町の負擔六萬圓並に四倉漁業組合の五萬圓合計十一萬圓の寄附金は四倉町では起債認可する旨十一日四倉町に通知による計劃で縣に起債の認可があつた、四倉町では一ヶ年三申請中であつたが、寄附金の起分五厘の利子で起債する筈である。従來之を認めてゐなかつた。

小麥増殖講演會

石城郡夏井村の小麥増殖講演會は十四日午後一時から小學校に於いて開くが、講師は縣駐在米山技手である。

中島判事が 調停法講演

平町十三日會例會は十三日午後七時より同町四丁目マルトモビル階上に開くが、平區裁判所監三校では十五日何れも校庭で學督判事の中島十藏氏の「金錢債務行する」。

生ずるい山下課長 愈々解職の手續か

平水道課長山下尚慶氏は屢報の收購約二千五百圓の出廻りを如く伏見町長から辭職を迫られ待つて閉場の豫定であるが、十最初承諾し乍ら後に至り意を變じ日現在の相場は最高五十八圓廿五日間の病氣欠勤を出し、最低卅二圓、平均五十三圓に於て町議荒川恒次郎氏等を甘言で最後まで此の値段を維持するものと見られてゐる。

小名濱の水道計劃 けふ町會で協議

小名濱は商港工事完成に伴ひ必算及び經營等の關係で未だ實然的に上水道の設備が必要とな現するに至らないが、縣立水産の漸く興劍に考究されて來試驗場のある小名濱町では八年の漸く、目下の處鮫川水源地度から同町に修業年限三ヶ年のから分配を受けて給水するか二、その代り校舎、敷地、設置案あり。地勢的關係から湯本町等は一切町で寄附するからとのから引く事が得策とされてゐる案件つきで十日元縣議小野晋平が、今十二日町會を開き商港修氏を始め高木助役、水野漁業組の他を付議、水道問題も非合長、岡山町議が出席吉岡教育置することが最も適策であること公式懇談する事となつてゐる。

森本氏夫人 八十圓遺失

平町田五十八番地森本盛一氏夫人森本ネネさんは十日午後八時頃四倉町に行き海氣館前から新町野菓子店前までの間で現金八十二圓八十九錢入の褌口を遺失したが、新町野菓子店が拾得し四倉署に届け出たので森本氏は八圓三十錢の謝禮金を贈つた。

第一、第二運動會

平町十三日會例會は十三日午後七時より同町四丁目マルトモビル階上に開くが、平區裁判所監三校では十五日何れも校庭で學督判事の中島十藏氏の「金錢債務行する」。

遺書を認め 中學生家出

横濱市神奈川區神奈川町佃煮製造業田邊卯次郎長男小學生田邊英一(十七)は石城地方で働らいて來るといふ遺書を殘して去る五日家出したので平職業紹介に搜索方を願ひ出た。

自轉車の盜難

石城郡小川村雜貨商黒澤末松が六日の午前十一時半ころから午後三時二十分ころまでの間赤井村地内鐵道線路脇に自轉車一臺を置いて茸狩中何者かに窃取された。

縣立水産學校を 小名濱に設立したい

赤木知事に陳情
十日小野晋平氏等出縣し
世界三大漁場の一といはれ四十水産科を存するのみで他は見るとに亘る沿海線とを有する本縣べきものなく、斯くては遠洋漁水産業は逐年發展しつつありと業の急速な進歩に比して水産教育の急進な進歩に比しては育上遺憾の上ないといつて濱二十錢内外、シメヂ類は一とを働いたので平署に檢舉され目下取調べをうけてゐるが餘罪もあらしい。

近頃閉場

石城郡四倉市場の晩秋閉場は愈よ時を越しオシヤリ病のため追値に四倉、江名、小名濱等の貨通り各町村から縣立水産學校の十五六錢から二十四五錢まで下取調べをうけてゐるが餘罪もあらしい。

石城附近の茸狩り 十五六日頃が最盛期

本年は非常な安値
片倉の繭值 平町片倉製糸會社初秋並に晩秋繭の買入は五萬圓で十一日を以て大休終了したが、運物の浪江、新山方面の特定組合が十四五日でなば出荷されない關係と十五日まで買入れる事となつたが相場は最高六圓二角八錢で濱通り地方公私市場及び買入れ所を通じた高値の六圓二角三錢より十五錢高の取引を行つてゐる。

無錢飲食

平町梅ヶ町十八番地木田安五郎方居住相馬郡中村町生れ瓦職高橋幸次郎(三五)は十一日午前八時頃平町駅前カフェテリアで六十錢の無錢飲食をなした上亂暴を働いたので平署に檢舉され目下取調べをうけてゐるが餘罪もあらしい。

▲石城稻作況

石城郡の
 稻刈りは目下中生種が終らんと
 してゐるので大体二十日頃を以
 て晩生種も終るものと観られる
 が、比較的早刈りの普及されて
 る郡南菊田方を除いては未
 だに遅刈りの永い風習が脱けな
 いので結果本月一杯はかゝる模
 様である、刈り取り結果に就い
 て縣駐在米山技手は各村を巡り
 調査中であるが、最初の豫想一
 割四五分増収に比すればト虫
 の害や氣候の關係等で案外少く
 平年作より六七分の増収に止ま
 るだらうとの事である。

陽

内 科 專 門

腸 胃 性 腸 病 專 門

婦 人 病 專 門

皮 膚 病 專 門

院 醫 科 院 醫 科

(七〇一話電) 町 南 町 平

▲四倉衛生掃除

四倉
 町の秋季衛生掃除は十八日全町
 に亘つて執行する。
 リーヤカーを
盗んで賣る
 石城郡平窪村大字中平窪六十八
 番地生れ當時上遠野村大字瀧字
 山崎日雇業前科一犯福田信貞(一
 五五)は去月中平窪村大字上平
 窪大平某方からリーヤカーを窃取
 し湯本町古物商に六圓で賣却し
 た外十数件の窃盗を働き十日平
 窪大谷刑事に捕はれた。

近日賣出す發賣品は

満腹

一人前十五錢で満腹

平町三丁目

せきや會堂

電話六三三番

學生服賣出



小倉黒な丈夫な
 へ取揃へ豊富に
 提供

小學用(長ズボン付) ¥0.85
 全……特製品 ¥2.00
 中學用特製品 ¥2.90

平町三丁目
ふかや洋服店
 電話二〇三番

かまぼこ

折詰仕出し

御惣菜用さつま揚 吉原揚

平町二丁目
藤市蒲鉾店
 電話三〇五番

陣容充實シタル

野崎タクシー部!!

今回更に三三二型最新式
 タクシー車が入りました

大方皆々様の御期待に添ふ様精々従業員
 一同努力致して居ります。

是非御用命の程願ひます

平町字田町
野崎タクシー部
 電話六五九番

磐城共濟病院案内

院長 醫學博士 石山謙郎

内 科	醫學博士 石山謙郎
小 兒 科	醫學博士 佐久間 謙
外 科	醫學博士 桂 久重
喉科	醫學士 有馬 勇二
皮膚科	醫學士 五十嵐 雄
産婦人科	醫學士 佐久間 謙
X光線科	醫學士 藤山 謙
衛生試驗所	技師 石山 謙
藥 局	技師 高石 謙
	技師 後山 謙
	技師 利謙 謙
	技師 本孝 謙

◎診療時刻午前八時より午後五時迄
 (但急患は此の限りに非ず)

平町 磐城共濟會
 電話六四一番

病室完備

光線科

上田外科醫院

電話一二九番

入院院應需

最新版

平町全圖

一 部 貳拾錢

從來の繪圖面式のものに異り精密正
 確を極めたる精圖なり大平町の調査
 資料としては是非一部御常備を乞ふ

里程入石城郡地圖 一部三十錢

平町四丁目
マルトモ柴田書店
 電話五九七四

三河産業博覽會 昭和産業博覽會

金牌受賞

かまぼこ

折詰仕出し

平町一丁目
藤寅
 電話一四一番

外科

花柳病科

專門

平町六丁目橋際
木村外科醫院
 電話三〇九番